

NTT労組・退職者の会 大阪支部協議会報

2004-1号(通算35号) 2004年12月15日

大河泉

紙面より

会員のひろば	2面
支部協ホームページ改造中	2面
定期総会開催	3面
新役員紹介	4面
企業年金の見直しについて	4面
各種イベントのお知らせ	5面
麻衣ちゃん大正琴を演奏	5面
ブロックだより	6面
人の動き	6面

NTT労組退職者の会・大阪支部協議会
発行責任者 鷺谷 憲
編集責任者 小林 保
〒553-0003 大阪市福島区福島3丁目1-73 コミュニティプラザ大阪内
Tel. (06)6451-8100
Fax. (06)6344-9382
<http://business3.plala.or.jp/nttai/>

安心・信頼・生きがい、
あふれる21世紀、みんなと共に

中央協の取り組み

中央協として二〇〇万円を義捐金として拠出する。

大阪支部協の取り組み

- ① 近畿六支部協がそれぞれ五万円計三〇万円を拠出し当該支部協へ送金済み。
- ② 支部協幹事・各ブロック委員でカンパを行いました。

新潟中越地震・台風災害へのカンパのお願い

協としても、カンパの協力呼びかけを早くしたかったのですが、その手段として、の会報の発行の関係で、呼びかけが遅れました。

居住地などでカンパをされている会員の方もおられると思いますが、次の通りカンパのご協力をお願いいたします。

- ① カンパ額は任意です。
- ② 同封の払込用紙で二月三日までに送金ください。
- ③ カンパ金は退職者の会、新潟・兵庫・京都各支部協へ送金し、取り扱いは当該支部協に一任する。なお、現在までの退職者の会での取り組みは次の通りです。

近畿に住む私たちにとっては忘れ得ぬ悪夢である阪神・淡路大震災を彷彿させる新潟県中越地震、そして台風二三号による被災者救援のカンパをNTT労組は機関誌「NTT労組」などを通し呼びかけています。

しかし、退職者の会は何もしないのかとの思いをもたれている会員もおられたのではないのでしょうか。大阪支部

会報「大河泉OB」2004年度第1号ということと、次号は2月発行となり、新春のあいさつも取組みや取り組みについて寄稿いただきました。赤本執

生き残りを賭けた勝負の年

NTT労組大阪総支部 執行委員長 山田 健一



二〇〇五年まで後半月となりましたが、退職者の会の諸先輩および、御家族の皆様へ御健勝と御健康を心からお祈り申し上げますとともに、日頃のNTT労働組合・大阪総支部の活動に御協力に、心から御礼を申し上げます。

さて、二〇〇五年は組織内・外において、大きな節目になる一年となります。

とりわけ、NTT東・西会社にとっては、他社との全面的競争状況が、より一層熾烈化する中で、

情報通信市場での生き残りを賭けた、文字通り勝負の年になるだろうと想定しています。労働組合の最大の使命は、組合員の雇用を守ることだと認識していますし、そのことが御家族を含めた、生活を守ることに繋がるものであると確信しています。

当然のことながら、現役はそのことに全力を傾注する決意でいますが、諸先輩の皆様におきまして、引き続き現役に対して、助言を頂きますよう、お願い申し上げます。

更に、組織内的には来年二月を目途に、NTT労組としての「政治団体」の設立を準備しています。

御存知のように、古くは電電公社の時代から今日のNTTにおけ

弱者いじめの小泉内閣

大阪支部協議会 会長 鷺谷 憲



会員の皆様にはお健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。又体調がすぐれず療養されておられる方には心よりお見舞い申し上げます。大阪支部協議会は、十月二十三日に第七回定期総会が無事終了しました。ご理解、ご協力、有難うございました。本年度は更に充実した活動にむけて頑張ります。今年の異常気象は、十回に及ぶ台風が上陸し、日本列島に大きな被害をもたらしました。更に、新潟県中越地震が起こり、未だ余震が続いている状態です。被災者をお見舞いする為

に、会員の皆様に義捐金のカンパをお願いしています、ご協力をよろしくお願いいたします。今の小泉内閣は、私たち高齢退職者や、弱者いじめの政策ばかり押し進めようとしています。年金課税強化で、来年からは十万一十七万円の増税になると言われています。年金制度は抜本改正をせず、給付の切り下げと、掛け金増大となる改悪法案を強行採決しました。次に、介護保険制度の見直しと、高齢者医療制度が議論されていますが、これ又負担のみ増大される恐れがあります。社会保障全般の在り方、年金一元化問題、介護・医療・等諸制度の真の改革を求めているばかりではありません。小泉首相は十二月十四日で期限が切れる自衛隊のイラク派遣を継続させようとし

る事業運営は、政治の場での議論が大きなウェイトを占めているばかりか、年金や税金・医療・介護などの問題においても、政治とは切っても切れない課題であるだけに、NTT労組の政治方針をより強固に政治の場へ反映させるために、「政治団体」を設立しようと言うものであり、退職者の会の皆様との充分な連携のもとで、取り組みを進めて行きたいと思っています。

一方、組織外に目を向けると、来年は戦後六十年、阪神・淡路大震災から十年を迎えます。決して忘れてはならない六十年と十年であり、この取り組みにも力を注いで行きたいと思っています。

最後になりましたが、退職者の会の更なる発展と、諸先輩の御活躍と御健康を祈念し、新年を迎えるにあたっての御挨拶とさせていただきます。

ています。自衛隊の行く所は非戦闘地域であるなどと馬鹿なことを言って、国民を戦争に引きずり込もうとしています。支部協としては平和運動に積極的に取り組みたいと考えています。台風二三号の為舞鶴で観光バスが水没し、バスの屋根の上に退避した人達は豊岡自治体の退職者の人達だったようですが、皆が心を合わせ、力を合わせて屋根の上に昇り、尚かつバスが流されないように頑張つて救援を待ち、全員無事に救助されました。私達高齢退職者も力を合わせると大きな力になります。私達の生活安定と、不安の無い社会保障制度の確立に向けて頑張らなければなりません。連合高退会と連携し、現退一致の運動を強化して参ります。来年は少しでも明るい年となるよう、併せて皆様方のご健康とご多幸をお祈りいたします。

行雲流水

新年度一号の会報です。

この号にあわせて災害救援カンパの要請をしています。今年の異常気象に続く「中越地震」に自然災害の激しさをみました。当日私たちは総会後の交流会の時でした。何時までも記憶に残ることになります。会員一名が犠牲になられました。生活基盤に大変な打撃を受けた方も大勢です。少しでも支援ができればの思いです。

新しい年度を迎え、サークル代表者の会議を開催し、意見交換の場を持ちました。活動は各リーダーが熱心ですから活発です。是非興味のある方の参加をお勧めします。過日グランドゴルフのサークルにお付き合いし鳥取の一泊二日のツアーに参加しました。まず発祥の地と言われる泊村の手入れの行き届いたコースを、翌日は砂丘に近いコースで楽しみました。素晴らしい天候に恵まれました。海を望むコースの先端から左は岩礁に白波が散り、海岸右側は長い砂浜に静かな波がひたひたと寄せる秋の日差しに映える広い日本海、色にすれば白です。晩秋に近い一日を満喫しました。

先日、来年一月九日に「マンマ・ミーア」でこけら落とし公演で開場する「大阪四季劇場」の内覧会に招かれました。昨年「異国の丘」を紹介した縁です。西梅田の再開発で建設された「ハービスENT」の七階から上に劇場はあります。朱を基調とした客席は一・二階あわせて二二〇〇席、二階の客席が舞台の中央近くまで迫り出し、舞台の息遣いまで感じられる一体感が魅力になりそうです。宣伝のようになりましたが、大阪の劇場が減ってしまうこの頃に新しい舞台は楽しみです。

いろいろありました今年も終わります。無事に過ごせたことに感謝しながら期待を込めて新しい年を迎えます。来年も「大河泉OB」に絶大なご支援をお願いします。

会員の広場

最近の生活をふり返って

水墨画と書道

盆栽・カラオケ

登 文男



退職して早やくも十六年が過ぎました。在職中から続けて来ましたが「書道」と「水墨画」が今の生活のすべてとなり「継続は力なり」を実証するかのよう日々頑張っているところです。

昔から「芸は身を助ける」と言われるように現在は、美原町平尾地区センターで書道を月二回、水墨画は堺市の地域学習の講師として、月二回から四回、貝塚市の山手公民館で月二回、中央公民館で月二回、福祉会館で月二回、それに自宅でも月二回、書道と水墨画の指導に当たっていて年末スケジュールに追われ乍らもお陰さまで元気で一度も欠席することもなく講師としての任を全うしているところです。



趣味としては、小品盆栽の会に入会して年二回の盆栽展に出品しています。家に盆栽が沢山あり水やりが欠かせませんから旅行にも行けない状況です。

その他にはカラオケが大好きで

今では新曲を誰よりも早く覚えて唄うのが楽しみとなっています。

美原町が来年から堺市と合併することになり退職者の会の所属も河内ブロックから泉州ブロックへ変わることになり、先日、先行して泉州ブロック主催の懇親会に参加させて頂きました。元同じ会社の人達に逢うと初めて逢った方でも近親感が湧いて来て俗に言う

趣味が取り持つ不思議な出会い

後ろ姿は私への思いやり？

でも一度くらいは正面から見てみたい！

前中 良介



昔から「釣りは鮎に始まり鮎に終わる」といわれておりますが、田舎の川で洗濯していた母の下手で偶然に鮎を釣ったのがきっかけとなり、人生が魚偏に染まりはじめたのは三歳の頃、振り返れば私の釣歴にも還暦の足音が忍び寄ってまいりました。四季を愛で旬を味わう私の釣り人生は、その時々心温まる人との出会い、そして魚以外にもウミネコ・オットセイ・狸とのバトルなど枚挙に暇はあ

「同じ釜のめしを喰った」仲として楽しい集いでありました。

以前は毎年電々記念日のパーティーで顔を合わせるのが楽しみでしたが廃止となり大変残念に思っています。私は電友会にも入会していますが、退職者の会と合同での懇親会が開催されるかも、との話も聞きましたが実現されれば良いなと思います。

末筆になりましたが泉州ブロックに編入させて頂き、その上今回のブロック委員に推挙して頂き大変光栄に思っています。微力ながら何かお役に立てるよう精一杯頑張りますので、先輩の方々何卒よろしくご指導下さいますようお願い申し上げます。

りませんが、釣りに纏わる体験のなかで今も引きずっているちょっと不思議な「嘘のような本当の話」をご紹介したいとおもいます。

最初の遭遇は昭和五十八年九月下旬頃であつたと記憶しています。釣りクラブのメンバー五人が二台の車に分乗し、福井県の小浜に向かつて釣行したときのできごとです。当日の私は「あみだクジ」に負けて先頭車両の運転手、同乗者は「釣りバカ日誌の浜ちゃん」を地で行くような釣バカばかりが打ちそろい、夜の九時ごろ大阪を出発しました。車中では「真鯛の五センチオーバーが釣れたら活け造りにとか、ヒラマサのあら煮きは美味しいで」等々、取らぬ狸の皮算用にボルテージをあげながら京都府の美山町から国道一六二号

線を北上、福井県との県境に位置する堀越峠の麓にさしかかったのは深夜の十一時過ぎだったでしょう。葛折れのゆるいカーブを十分ほど登れば直線一五〇〇メートルの堀越トンネル、不思議なできごとはこのトンネル内でおきたのです。およそ四〇〇メートル進入した地点で突如、前方に人影が!! 同乗者全員が思わず悲鳴、咄嗟の急ハンドルでしのぎ幸いにも事なきを得たのですが、後続車を見ると何も無かつたようにそのまま直進して来るではありませんか。その場で車を止め、人影のあつたあたりを見回しても何も無し、後続車からは「イネムリ運転あかんぞ」ときついお叱り、口から泡を飛ばし事情を説明しても信じて貰えず、でも確かに居たんです。：：裏を着て萱笠をかぶった後ろ向きのお爺さんが……

それから年数十回、同じコースで釣りに行きましたが、再び遭うこともなく、殆んど忘れていた平成二年の九月、またまた遭遇してしまいました。次男と夜釣りに行った帰り道で進行方向は前回と逆、でも地点は同じ、スピードを落として微速前進、目を皿のようにして様子を伺えば、服装も同じ後ろ向きのお爺さん、息子に「瞬きするな、よく見てろ」と言った途端、煙の如く消えて……七年目ぶりの再会でした。

更に七年後、三回目の遭遇は、やはり夜釣りの帰りで平成九年十月上旬の深夜、その時は私一人だったため現認者はいませんでしたが姿を見たのは五秒間位だったでしょう、フツと消えたあとの鳥肌の立つような一瞬「ひょっとして後部座席にでも」と恐ろしくムミラリを覗きながら一目散に峠を下つたのが昨日のこのように思えます。

七年スパーンの偶然が重なるならその当たり年、遭う時はいつも後ろ姿、それが私への思いやりだと都合のよい解釈をしています、一度くらい正面から見てみたいのも本音……でもその瞬間に黄泉の世界へご案内では困りますし……行か

なければ、通らなければ遭うこともないのですが、釣り道楽は私が背負った人生の業、今更、止めることはできないし止めるつもりももうとうなく、おそらくこの稿が掲載されるころには四回目の遭遇を果たしているかも知れません。

町人文学の地伊丹に

俳人「上島 鬼貫」を偲ぶ

北摂ブロック 中尾 博



伊丹の「町人文学の地を訪ねて」に参加するため、阪急伊丹駅に降りた。一年余り伊丹営業所に勤務していたので、本来なら懐かしいはずだが、記憶に残る駅ターミナル、バスロータリーは震災で大きく変わっていた。新しい町を見る思いで法蔵寺、猪名野神社へ向かった。法蔵寺では、大クスノ

きを見て、猪名野神社では上島鬼貫の句碑を見る。この後は楽しみにしている旧岡田邸（酒屋）である。

私は、歴史（特に古代史）と日本酒が好きだから、現存する我が国最古の酒蔵を見てわくわくした気持ちになつてくる。そして昼食場所の有岡城へと向かう。有岡城は戦国時代織田信長に叛旗を翻した荒木村重の居城で有った所である。有岡城と言えは、羽柴秀吉の軍師であつた黒田勘兵衛が一年余り牢に閉じこめられた処だ。そんな事を思いながら弁当を食べた。

昼食後は、上島鬼貫の墓に参り解散となつた。解散後は白雪長寿蔵ブルワリービレッジで、ビールを飲み、お土産を買った満足な一日でした。

支部協ホームページ改造中

昨年立ち上げた大阪支部協のホームページについては、試行錯誤しながら改造中です。

各ブロックの活動欄（今気中のブログを使用）も設けました。併せてブロックの担当者による勉強会も行っています。一度覗いて見て下さい。

また、現在は会員からの声を聞くメールによる欄は設置していませんが、掲示板方式で会員同士の対話も出来るよう取組中で、近く設置できると思いますが、その節は意見を寄せて下さい。

ホームページのアドレスは下記の通りですが、検索については「Google」または「YAHOO」で「大阪支部協議会」で検索すると「NTT労組 退職者の会 大阪支部協議会」で表示されます。

ホームページ

<http://business3.plala.or.jp/ntttai>



① 会報「河内泉OB」は従来通り年六回発行します。

コミュニケーション充実の取組

③ その他、基本組織の協力を得ながら会員拡大の取組、事務処理の効率化などに取り組みます。

② 二〇〇五年二月美原町が堺市と合併になる行政区画の変更に伴い、美原町在住の会員は河内ブロックから泉州ブロックに所属変更となります。

組織・地域ブロックの取組

① ブロック活動は地域に根ざした活動に軸足を置き、地域議員との交流もおこないながら、一層の活性化をはかります。

二〇〇四年一〇月二三日、コミュニティプラザ大阪三階ホールで開催されたNTT労組退職者の会大阪支部協議会の第七回定期総会は、議長に北摂ブロックの門口代議員を選出し、賛合会長の主催者を代表しての挨拶の後、市川中央協議会副会長、肥田衆議院議員など来賓の挨拶を受けた後、福祉・生活の向上、明るい社会の創造を目指すための二〇〇四年度活動方針案など各種議案が提案され、質疑・討論の結果、原案通り決定され二〇〇四年度のスタートを切りました。議案内容は前号に記載しましたので、活動方針については概略のみ記載します。

第七回定期総会開催

福祉・生活の向上、明るい社会の創造を

2004年度予算

2004年度予算も原案通り承認されました。以下内容については会員一人あたり（会員数5300人で試算）にするといくらかになるかの金額であらわしてみます。

収 入		1人当たり
会費	12,720,000円	2,400円
中央協交付金	3,500,000円	660円
還元金（共済の経費補償費）	3,400,000円	642円
繰越収入	14,086,336円	2,658円
合 計	33,706,536円	6,360円
支 出		
旅費	750,000円	142円
物品費	100,000円	19円
事務局費（常駐費用、事務処理、会計処理等）	2,500,000円	472円
会報費（会報「河内泉OB」印刷、発送、送付用封筒、編集費等）	5,000,000円	943円
文化活動費（いきいき講座、サークル、カルチャークラス、旅行等補助および打ち合わせ等経費）	3,500,000円	660円

組織活動費（近畿連絡会、連合高退会会費、福祉活動等）	650,000円	123円
通信費	300,000円	57円
慶弔費（会員用慰金）	600,000円	113円
退職者共済費（共済資料送達業務、発送費用、振込手数料、資料整理等）	1,300,000円	245円
雑費	50,000円	9円
総会費	800,000円	151円
会議費（幹事会、ブロック委員全体集會等）	2,800,000円	377円
ブロック交付金	7,911,200円	1,493円
表彰費（永年表彰等）	500,000円	95円
記念行事積立金	500,000円	95円
合 計	4,852円	

会報費、943円、ブロック交付金1,493円で支部協年会費2,400円とはほぼ同額となり、中央協交付金と共済還元金で後の経費充当することとなります。しかし、支出額は一人4,852円、単年収入は繰越金（いわば貯金に該当）をのぞくと3,702円、単年度計算でいくと1,150円の赤字となります。今年度は繰越金（貯金）が一人当たり2,658円あるもので赤字ですが3年足らずで赤字となります。予算があるからというだけでなく、事務の効率化等をはかりながら執行額の減をはかっていきます。

文化活動の取組

- ① いきいき講座については本年度も八回開催を企画し、参加者層の拡大も考慮し内容の充実を図ります。
- ② 昨年度から実施したカルチャークラスについては会員のニーズに沿った科目選択など、内容の拡大と充実につとめます。
- ③ 昨年立ち上げたホームページの充実を図ります。
- ④ サークル活動、JASS活動の育成、支援を行います。

福祉活動の取組

- ① 愛のキャンパ活動を継続して行います。
- ② 泉州ブロックの「愛の家」河内ブロックの「みなみかわち」ボランティア活動に支援、協力します。
- ③ 使用済み切手、カードなどの

収集と寄贈、「愛の家」への物品寄贈などの活動も継続します。

地域活動について

地域議員との学習会等を通じての交流、NTT労組と協議しながら地域へのかかわりを強めて生きます。

平和運動への取組

戦争のない安心して暮らせる社会を求めて、啓蒙活動に積極的に取組行動します。
（総会後、八月の広島ピース集會に向けて折り鶴運動を展開していきます）

政治と生活改善の取組

年金改定法案の撤回や、医療・介護・雇用など社会保障システムの充実改善、そのためには政治改革が必要であることを意識して、NTT労組、連合高退会と連携して取り組んでいきます。

規約の改正

- ① 規約第四条 会員について、原則として退職後三年を経過したものは会員になることができないを、中央協規約改定に準じて削除しました。
- ② 規約第十一条 役員について、事務局次長一名、会計監査二名を、事務局次長二名、会計監査三名に変更しました。

永らくご苦労様でした 退任された役員

本総会で退任された役員の方々は左記の五名です。それぞれ新しい分野で活躍されます。

木村 敏子	副会長（三期六年）
大橋 善一	事務局次長（三期六年）
南出 正昭	事務局次長（二期二年）
佐々木 鳴美	幹事（三期六年）
田中 康夫	幹事（二期四年）

永年役員表彰 本年度は二七名



表彰者氏名（敬称略）

中央協表彰

（一五年表彰）

小林 保 支部協事務局長

（一〇年表彰）

薦谷 憲 支部協会長

松山 諒教 支部協副会長

支部協表彰

（一五年表彰）

橋本智恵子 北摂ブロック委員

（一〇年表彰）

上田 収 支部協会計監査

吉川 律子 泉州ブロック委員

中辻十代子 北摂ブロック委員

斯波美佐子 なにわブロック委員

（五年表彰）

支部協幹事

田伏ノブ子、田中康夫、

大橋康子

支部協会計監査

厨子芳枝

河内ブロック委員

角谷照司、田中 肇、磯部栄子

原田雅夫、植村逸郎、井植義晴

橋本保男

泉州ブロック委員

満塩静夫

北摂ブロック委員

草薙敏子、松本 喬、

なにわブロック委員

藤井幸江、波多野雅代、

金高清江、石黒正敏、香川重光

【大阪支部協議会 役員紹介】

頑張ります よろしくお願ひします

会長
加戸 幸男副会長
保 森川 伊津美副会長
植村 正和副会長
太口 昭一副会長
廣道 襄副会長
大串 チエ副会長
田伏 ノブ子事務局長
小林 幹事事務局次長
伊津美 浅利哲司幹事
古布 充幹事
山田 忠夫幹事
康子 芳枝幹事
仲宗根 功幹事
川崎 孝子幹事
加戸 幸男幹事
前中 良介幹事
谷口 次作会計監査
上田 收会計監査
厨子 芳枝会計監査
池尻 泰顕退職者共済担当
能勢 邦子

企業年金制度の見直しについて

退職者の会の会員でN T Tグループ企業年金に加入されている方は発足後年数も浅く全体的には非加入の方が多いと思います。しかし、加入されている会員もおられ退職者の会にN T Tより、このたびの企業年金制度の改定について会報に下記の文書の掲載依頼がありました。支部協として検討の結果、支払額が減になることは誰でも反対なのは当然です。

しかし、現行の市場金利などを考えるとともに、1面でのN T T労

組大阪総支部の山田委員長もふれられているようにN T T企業本体の生き残りをかけた現状、基本組織のN T T労組が見直しやむを得ずと姿勢、また、一部の組織よりの見直しなくともつぶれないという(自分らが保証するとはいわない)無責任なP Rの呼びかけ等を考え、会員の皆さんに協力の呼びかけを掲載することといたしました。一日も早くN T Tグループ企業が立ち直り企業年金にも援助ができることを期待します。

同意書返送のお願い

N T Tグループ企業年金を、「個人で運用することよりもはるかに有利」「長期的に安定した制度」とするため、既裁定者の皆さんの一人ひとりの同意が不可欠です。

既に対象者の方はご承知のことと思いますが、N T Tグループ企業年金制度の長期安定化のため、2005年4月から既裁定者の皆さんの制度についても現加入者と同様のキャッシュバランズ制度導入に向けて、現在、同意手続き等を行っています。

見直し内容については、今後の給付利率等の利息水準等は市場金利等に連動しますが、退職手当の28%に相当する年金原資や既に付利された利息相当額は保証した上で、現加入者よりも高い水準での経過措置に加え、個人向け国債より有利な10年物国債に、さらに上乗せした給付利率とするなど、現行の市場金利や他企業の見直し状況等を踏まえれば、既裁定者の既得権を最大限担保するため措置が講じられており、なおかつ、長期的に安定的で継続可能な制度へと転換が図れるものと考えられます。

既裁定者の会員の皆様におかれましては、大変厳しいご判断とはなりますが、将来既裁定者となる、現加入者にとっても、現在の既裁定者にとっても長期的に安心できる制度とするために、十分にご理解いただきます、見直しへの賛同と同意書の返送についてご協力いただきます

よう、よろしくお願ひ申し上げます。
皆様からよくある質問です。ご一読ください。

Q 1. 同意した人だけ見直しされることはあるのでしょうか

A 1. 同意された方だけを対象に企業年金給付額を見直しすることは有りません。

見直しを行う場合は、既裁定者全員の方が対象となります。

Q 2. 私一人ぐらり返送しなくても大丈夫ではないのですか

A 2. 今回の見直しができなかった場合には、この企業年金制度の維持・継続が困難な状況に陥ることも想定され、皆さんに更に深刻な影響を及ぼす恐れがあります。その意味から一人でも多くの既裁定者の皆さんからの「同意の意思表示」となる「同意書の返送」が必要です。

第13回囲碁大会 2005年1月28日(金) 午前10時

場 所 コンポ (旧江川寮) 5F 退職者サロン
参 加 費 1,000円 (昼食含む)
申込締切 1月14日(金) 16:00までに支部協へ電話かハガキ
で、氏名・住所・電話番号・段位位
・懇親会への参加有無を記載
支部協電話 06-6451-8100
住 所 〒553-0003 大阪市福島区福島 3-1-73
コミュニティプラザ大阪 2F
NTT 労組退職者の会大阪支部協
なお、大会終了後懇親会を行います。(参加費 2,000円)
・平成17年前期リーグ戦を
毎月第2・第4金曜日 10:00~15:00
コンポ5F 退職者サロンで開催します。

第12回囲碁大会成績

9月24日開催しました囲碁大会の成績は次の通り

(参加者21名)

Aクラス 優勝 渋谷泰弘 2位 弘田秀夫 3位 田村桂一
Bクラス 優勝 山口訓一 2位 井口義久 3位 太田義人

平成15年度グラウンドゴルフ

年間総合成績表

平均アベレージによる順位・参加回数 15回以上
(平成15年10月~平成16年9月)

優勝	廣道 23.7 (75)	2位	小山 24.4 (81)
3位	谷口 24.6 (87)	4位	宮本 24.7 (39)
5位	山本 24.8 (99)	6位	藤原 25.3 (103)
7位	中本 26.8 (52)	8位	川崎 27.1 (106)
9位	吉川 27.5 (76)	10位	山田 27.5 (75)
11位	丸山 27.5 (92)	12位	源 28.0 (70)
13位	行實 28.8 (98)		

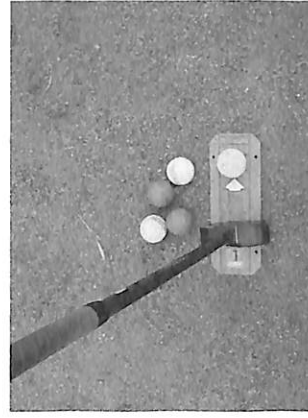
ホールインワン最多賞

小山、山本 各12回

皆勤賞 川崎

※1、() 内は、

年間ラウンド数



麻衣ちゃん大正琴を演奏

淡輪の福祉総合施設「愛の家」にある知的障害者通所授産施設「工房みさき」に通う麻衣ちゃんが大正琴に興味を持ったのは「愛の家」に大正琴サークル「わたすげ」がボランティアでやってきて演奏を聞いたのがきっかけ、私もやってみようという、麻衣ちゃんの希望を聞いて、大正琴を寄付してもらい「わたすげ」の仲間が教えにきてくれた。昼間は「工房みさき」で授産作業のチームをこなし、夜は学校で先生との交換日記を欠かさず、お母さんの待つ家で明日の準備やら、食事・入浴の後午後9時頃よりお母さんの指導で「大正琴の練習」を毎日繰り返した。

そして11月27日麻衣ちゃんは演奏1時間前にサークルの仲間と

リハーサル、磯田先生提供の赤い演奏会用の衣装を付けて13時開演、麻衣ちゃんの心に刻まれた「ふるさと」は次回送りになったけど「きらきら星・チューリップ」など3曲を演奏しました。



大阪の奥座敷 「北摂の酒蔵」探訪 2005年2月9日(水) 13:00

集合場所 JR 摂津富田駅
(京都に向かって右側の改札口)
募集人員 50名限定 (先着順で定員になり次第メチ)
参加費用 1000円 (お土産付) 当日徴収します。
見 学 先 清鶴酒蔵・寿酒蔵とに当日25名づつに分けます
募集締切 2005年1月20日(木)
16:00までに
大阪支部協 06-6451-8100
当日の連絡先
小山 090-5247-7449
前中 090-6914-6226
北摂ブロックがお世話します。



第49回ノース・リバー会ゴルフコンペ成績

開催日: 2004年10月28日(木)
開催場所: ダンロップゴルフコース 天気: 晴れ 気温: 20.1度

優勝	坂田 修造	Out 45 In 45
	Gross 90 HDCP 19.9 NET 70.1	
準優勝	宇山 隆章	Out 52 In 48
	Gross 100 HDCP 27.8 NET 72.2	
第3位	藤本善三郎	Out 49 In 48
	Gross 97 HDCP 24.6 NET 72.4	

大阪総支部だより

NTT労組大阪総支部新体制がスタート

大阪総支部第三回定期大会を和歌山市で開催され、大会は①構造改革の総仕上げ・三カ年経営計画の達成による安定的雇用確保の確立②総支部と分会の一体的活動を総支部活動の基本とし、「職場に存在感ある労働組合」を目指した取り組み③雇用確保の取り組みと情報通信政策にたいする政治基盤の確立を表裏一体のものとして、取り組みを強化。

以上三点を重点課題に、今後の二年間の活動方針を決定しました。

大阪総支部は、大会決定を踏まえ「申入書」をグループ各社に提出。又、内容は①NTT西日本グループのリーディング支店である大阪支店

大阪総支部新体制がスタート

エリアブロックにおける雇用の安定・確保と増収基調による経営基盤の確立について。②三カ年経営計画等の高い目標達成に向けたモチベーション向上の取り組みについて。③メンタルヘルスを含めた安全労働について。④不払い残業の撲滅と総労働時間の短縮の取り組みについて。それぞれ見解を求めました。

「申入書」に対し一〇月下旬に大阪支店・BA関西、メイト関西・アクト関西との間で回答交渉を行い、今後は隔たりのない労使信頼関係を築くためにも労使間での決定事項については、労使双方が責任をもって展開する事を基本に、回答書に対する全般論議を行い確認されました。

一方、会員の皆様に関係のある、

テルウェル相互扶助部の財政再建に向け新たな財政再建スキームがテルウェルから提案されました。NTT労組としては、給付率の改正、NTTグループによる前倒し支援、テルウェルの自助努力による再建スキームを揺るぎないものとし、「今後の相互扶助部の安定運営に資する事を基本に据え対処することを求めます。会員の皆様のご理解をお願いします。

大阪総支部も新たな体制になり、退職者の会の担当として副委員長の川本・執行委員の浅利二名が幹事会に参画させていただきます今後ともご支援・ご協力よろしくお願い致します。

大阪総支部 副委員長
川本 正

河内ブロック

◆秋のハイキング 河内長野市観心寺と「みかん狩り」

11月8日雲ひとつない快晴のもと、Aコース（南海三日市駅—観心寺—かんぼの宿富田林）の50分コースとBコース（三日市駅—延命寺—観心寺—かんぼの宿富田林）の80分コースに分かれて総勢50名が参加しました、かんぼの宿富田林で昼食、温泉に入りその後みかん狩りを楽しみ、健康で楽しい一日を過ごしました。

◆第3回河内ブロック懇親会の開催（11月21日）

4ブロック中最後のブロック懇親会を104名参加のもと、ごやかに盛大に開催されました。来賓には鷺谷支部協会長・小林事務局長、総支部川本、岡岡副委員長、浅利執行委員、そしていつも共済でお世話になっている能勢さんにも来て頂き、それぞれ代表して祝辞を頂きました。中でもビンゴゲームは一喜一憂の歓声で楽しいひとときでした。最後に新年度ブロック委員の紹介で閉会しました。

◆新ブロック委員の紹介

・打矢 匡利、村尾 政則



北摂ブロック

◆北摂ブロック懇親会開催

11月13日第2回北摂ブロック会員の懇親パーティーを82名の参加を頂きコミュニティプラザ大阪で開催しました。

門口・宮本ブロック委員の軽妙な司会により進行、森川前ブロック長の大阪支部協事務局次長就任により、北摂ブロックも新体制で発足することを紹介し、来賓のご挨拶を受け、特に肥田衆議院議員の国会模様報告は有意義なものでした。横田昭二会員による乾杯が始まり、文字当てクイズ・カラオケなど大変な盛り上がりとなり親交を暖め合う事が出来ました。新体制になっても、色々な行事を考え、楽しく交流出来るブロックとなるよう心がけて行きますので、今後とも会員皆様のご協力をお願い致します。また、ブロックとしてはグラウンドゴルフの立ち上げも予定しています。

新ブロック委員のメンバーを紹介します

・ブロック長 大串 チエ ・副ブロック長 谷口 次作
・事務長 前中 良介 ・ブロック委員 森川 利三郎、石井 登



泉州ブロック

○懇親パーティー仲間を求めて、108名参加。

泉州ブロック第三回目のパーティー。松茸の吸い物がでるまでの2時間、つもり積もった話題に華が咲いた。新しい「友」を求めてこられた方、いかがでしたでしょうか。来賓には、鷺谷支部協会長小林事務局長、浅利総支部執行委員、はんだ實・中井くによし両議員、阪口愛の施設設長、河内ブロックより太口・田伏両氏を迎え、梶本元全電通中央執行委員長より祝辞をいただきました。恒例化したパーティー、元気な顔を、また来年必ず見せて下さいね。



○「千羽鶴運動」をはじめました！ 広島ツアー募集！

戦争が今や、テレビでゲーム感覚で観られる21世紀、世代的にも、あの忌まわしい「原爆の悲惨さ」がうすらいできています。来年の原爆記念日にむけて、平和を願いながら折鶴を折って、広島へ届けることにしました。15センチ大の折り紙で鶴を折って下記まで送って下さい。また、来年8月「広島原爆ツアー」に自費ですが参加しませんか。

〒590-0503 京都市新家725-267 廣道襄 090-1445-4388

○新年度ブロック委員です。よろしくお願いたします。（37名）

荒木範之・淡田照子・植松 茂・鍛冶良一・嘉戸栄子・上江久子
川崎孝子・河霜昭子・河辺四郎・小山 實・坂田平治・谷口 勝
辻 春子・辻林正好・中井千恵・中林喜美子・中村しげ子・中本邦一
南部キミ子・登 文男・博多春雄・畑江 武・浜本調行・林 良次
廣道 襄・福西輝男・藤井良雄・藤原 秀・丸山嘉子・満塩静夫
源 勝子・宮本 暁・村上 仁・山田忠夫・山本慶次郎・行廣昭子
吉川律子

なにわブロック

◆なにわブロック懇親パーティー開催

10月17日（日）コミュニティプラザ大阪3階ホールにて、123名の参加を得て13時より盛大に開催されました。

総支部川本副委員長、支部協鷺谷会長・小林事務局長、また大阪市会議員の奥野さんにも出席していただき上田副ブロック長の司会で開会。久しぶりに会う会員さんは懇談に花が咲き楽しい一日でした。



◆淡路島グルメバス旅行開催

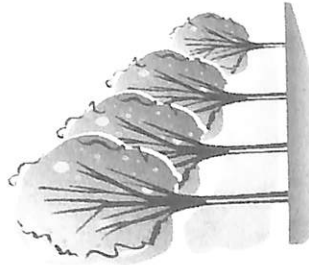


11月17日（水）前日の雨がうそのように、快晴に恵まれ54名の参加を得て、8時30分大阪城公園駅前を出発、明石フェリー乗り場よりたこフェリーに乗船、約20分程の船旅、淡路の岩屋から途中「あわじ花さじき」を見学12時30分頃「うめ丸」に到着、昼食は鯛ずくし・飲み食べ希望者は温泉に入り15時頃にうめ丸を出発、途中酒蔵で淡路のお酒を試飲、蒲鉾工場を見学おみやげ物を購入、明石海峡大橋を渡り18時30分頃大阪に帰着解散、楽しい1日を過ごしました。

*香川重光さんの一句
昼食時鳴戸大橋ながめつつ おどろくなりや はねる鯛あり

行雲流水

タイトルを行雲流水としました。語源は、空行く雲、流れて水の如く、物事にこだわらず、自然体で動くことを表しています。
年度第一回の編集委員会で、従来の「編集後記」を変えることにしました。



人の動き

西尾甚太郎 二〇〇四年三月逝去
入江 信廣 二〇〇四年三月逝去
高瀬 和子 二〇〇四年九月逝去
玉木 明一 二〇〇四年十月逝去
大久保輝子 二〇〇四年十月逝去
筒井 昭 二〇〇四年十月逝去
中島 光男 二〇〇四年十月逝去
杉本 留雄 二〇〇四年十月逝去
中村 慶三 二〇〇四年十月逝去
藤原 昇 二〇〇四年十一月逝去
福島規一郎 二〇〇四年十一月逝去
音野 進 二〇〇四年十一月逝去
前田 利明 二〇〇四年十一月逝去
《冥福をお祈り致します